

小杉 真二 & 南雲 竜太郎 ピアノデュオ コンサート

深遠なるロシア音楽の世界 ～ ラフマニノフとチャイコフスキー ～



セルゲイ・ラフマニノフ(1873-1943)

2017年9月23日(土)・24日(日)

会場：ピアノサロンオリーブ

1st stage 13:30 開場 14:00 開演

2nd stage 18:00 開場 18:30 開演



ピョートル・チャイコフスキー(1840-1893)

1st stage ～ ソロとデュオ ～

ラフマニノフ：舟歌（組曲第1番「幻想的絵画」Op.5 より）

連弾のための6つの小品 Op.11

舟歌、スケルツォ、ロシアの歌、ワルツ、ロマンス、賛歌

* * *

チャイコフスキー：舟歌、秋の歌（四季 Op.37a より）

舞踏組曲「くるみ割り人形」Op.71a

小序曲、行進曲、金平糖の踊り、トレパーク、アラビアの踊り

中国の踊り、葦笛の踊り、花のワルツ

2nd stage ～ 協奏曲 ～

ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 Op.43 （南雲）

* * *

ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 Op.18 （小杉）

入場料：各回 3,000 円（30 席限定・全席自由） / 同一の日の両公演のセット券 5,000 円

お問い合わせ・お申し込み：オリーブの会(olive.pianoclass@gmail.com)

または小杉真二、南雲竜太郎のホームページまで。



小杉 真二

新潟県出身。

国立音楽大学に入学し、故児玉邦夫氏に師事。

故H.ビューイグ=ロジェ氏のレッスンも受ける。

3年生の時にクラウディオ・ソアレス氏と出会い、氏の勧めで大阪芸術大学に編入学し、同大学を首席で卒業。学長賞を受賞。読売新人演奏会に出演。その後、東京で故ジュリア・ガネヴァ、コンスタンティン・ガネフの各氏に師事。

飯塚新人音楽コンクール第1位、国際ピアノデュオコンクールグランプリ、PTNA ヤングピアニストコンペティション金賞、マルサラ国際ピアノコンクール（イタリア）入賞ほか、数々のコンクールにおいて上位入賞。

在学中より現在に至るまで各地でのリサイタル、東京交響楽団をはじめとするオーケストラとの共演、ゲーデ・トリオ、ベルリン・フィル八重奏団との室内楽の共演等、コンサート活動を行っている。

現在は、千葉県船橋市に拠点を置き、コンサート活動の傍ら、船橋市と新潟市において後進の指導にあっている。

南雲 竜太郎

東京都出身。

大阪芸術大学卒業、同専攻科修了。東京芸術大学大学院修士課程修了。

夏原恵南、故ゼンブーニ・コロネル、クラウディオ・ソアレス、横井和子、渡邊健二の各氏に師事。

大学在学中より国内の数々のコンクールで第1位入賞し、第1回浜松国際ピアノコンクール入賞。

各地でリサイタルを行うほか、大阪センチュリー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団等オーケストラとの共演や、アルブレヒト・マイヤー（ベルリン・フィル首席オーボエ奏者）、デイル・クレヴェンジャー（シカゴ響首席ホルン奏者）、マーク・ゴトーニ（ヴァイオリン）、アルブレヒト・プロイニンガー（ヴァイオリン）、コンラディン・グロート（元ベルリン・フィル首席トランペット奏者）等との共演も行う。

NHK-FM「名曲コンサート」「名曲リサイタル」に出演。現在、コンサート活動の傍ら、昭和音楽大学、洗足学園音楽大学で、講師として後進の指導にあっている。

2012年よりピアノデュオの活動を本格的に始め、以降東京、千葉、新潟、北海道、山形、

岩手、宮城、静岡、沖縄など、各地で連弾や2台のピアノによる演奏活動を行っている。